

平成24年度 むさしこども園 事業報告書

●H24年度 園の運営 (5月 1日時点)

	0才児	1才児	2才児	3才児	4才児	5才児	合 計
保育園	4	14	22	13	6	6	65
幼稚園				21	31	18	70
小計	4	14	22	34	36	24	135
クラス数	1	1	1	2	2	1	8
幼・教諭	—	1	—	1	2	1	5
保・保育士	2	2	4	3	—	1	12
小計	2	3	4	4	2	2	17

● (12月 1日時点)

	0才児	1才児	2才児	3才児	4才児	5才児	合 計
保育園	12	17	19	11	6	5	70
幼稚園			2	23	31	19	75
小計	12	17	21	34	37	24	145
クラス数	1	1	1	2	2	1	8
幼・教諭	—	—	1	1	1	—	3
保・保育士	3	3	3	2	1	2	14
小計	3	3	4	3	2	2	17

● (3月 1日時点)

	0才児	1才児	2才児	3才児	4才児	5才児	合 計
保育園	16	17	19	10	6	5	73
幼稚園			2	23	31	19	75
小計	16	17	21	34	37	24	148
クラス数	1	1	1	2	2	1	8
幼・教諭	—	—	1	1	1	—	3
保・保育士	4	3	3	2	1	2	14
小計	4	3	4	3	2	2	18

●H25年度 園の運営 (4月 1日時点)

	0才児	1才児	2才児	3才児	4才児	5才児	合 計
保育園	3	21	19	9	10	6	68
幼稚園				17	27	33	78
小計	3	21	19	26	37	39	146
クラス数	1	1	1	1	2	2	8
幼・教諭							
保・保育士							
小計	2	4	4	2	2	2	16

●H24年度 ケガの発生状況

	小計		5歳児		4歳児		3歳児		2歳児		1歳児		0歳児	
	H23	H24	H23	H24	H23	H24	H23	H24	H23	H24	H23	H24	H23	H24
4月	49	45	10	4	12	13	5	5	11	7	11	13	0	3
5月	46	39	6	6	12	2	10	10	6	12	12	6	0	3
6月	20	22	3	2	2	12	5	2	4	4	6	2	0	0
7月	33	20	1	2	8	2	1	1	7	9	15	5	1	1
8月	22	17	0	0	0	1	4	0	3	7	13	5	2	4
9月	49	35	8	3	11	8	7	3	8	14	9	3	6	5
10月	62	52	6	6	19	3	19	6	9	15	8	13	1	9
11月	32	25	2	2	5	2	4	6	7	9	9	5	5	1
12月	29	21	2	1	10	4	4	5	6	3	4	7	3	1
1月	12	46	3	7	4	8	9	6	1	9	3	5	1	11
2月	21	38	1	2	2	9	13	6	0	10	4	5	1	6
3月	18	24	2	1	2	4	2	3	6	7	3	6	3	3
計	372	366	44	36	87	68	83	53	68	106	97	75	23	47

●ケガの分析 ⇒ ケガを予測 ⇒ 成長過程 ⇒ 子どもの成長も予測できるのでは？

●分析・・・時期（各月）と子どもの年齢には、発達段階・成長過程と考えられる要素がある。

「生命の保持」を第一と考えながらも、ケガ・トラブルは子どもにとって悪いことではなく、子どもの成長発達段階と捉える保育観を持つことが大切。

●考察 4～ 5月（新年度が始まり、環境の変化から）

6～ 8月（園生活が落ち着く、また夏休みはケガ・トラブルを見落としている可能性あり）

9～12月（運動会を経験したことで自信が付き活動が大きくなる。

また先生達も運動会を無事に終えたという安堵感からケガ・トラブルが増える。）

1～ 3月（園生活が安定。活動が大きくなるにつれてのケガ・トラブルが起こる。）

5歳児・・・夢中になり転ぶ、ぶつかる

4歳児・・・トラブル

3歳児・・・転ぶ⇒トラブル

2歳児・・・かみつき⇒転ぶ

1歳児・・・転ぶ⇒かみつき

0歳児・・・転ぶ

●ケガ防止と子どもの体作り（子どもの体力向上の取組みが必要では？）

「ケガ防止」 → 「成長過程」 → 「遊び」 ← 「体の使い方」 ← 「子どもの体作り」